

# 評 価 証

第 2 2 0 0 5 号

## 【技術の名称】

着床式洋上風力基礎

－サクシヨンバケット基礎（モノタイプ）－

### 1. 依 頼 者

|       |                                            |
|-------|--------------------------------------------|
| 法人の名称 | 日立造船株式会社                                   |
| 住 所   | 大阪府大阪市住之江区南港北一丁目 7 番 89 号                  |
| 法人の名称 | 東洋建設株式会社                                   |
| 住 所   | 東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地<br>神保町三井ビルディング 11 階 |

### 2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

### 3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書第 2 2 0 0 5 号に示す。

### 4. 評価の結果

- (1) サクシヨンバケット基礎（モノタイプ）に荷重が作用したときの基礎の柱基部に生じる傾斜角を実験により明らかにし、実験で得られた荷重と傾斜角の関係を、FLIP を用いた解析によって再現できることが確認された。
- (2) 洋上風車を支持するサクシヨンバケット基礎（モノタイプ）に対して、極めて稀に発生する地震動が作用したときにサクシヨンバケット基礎（モノタイプ）に生じる断面力を評価でき、かつ、基礎部材の応力度を照査できることが確認された。
- (3) N 値 40 の砂地盤においても貫入ができ、かつ貫入完了時に  $0.25^{\circ}$  以内の傾斜となる制御が可能であることが確認された。
- (4) 打撃工法と比較すると、低騒音・低振動であることが確認された。
- (5) 供用後の撤去、施工時の不具合などへの対応として、バケット内への注水により基礎の引抜きが可能であることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は 5 年間とする。

令和 5 年 3 月 31 日 第 22005 号

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長

宮崎 祥一

